



生瀬

なまぜ

歴史のわがまち



第383号
発行日：令和8年3月1日
生瀬地域コミュニティ協議会
宮っ子編集部：編集・発行
〒669-1102
西宮市生瀬町2-20-22(生瀬市民館内)
☎ 0797-86-5030

涙あり、大笑いあり、拍手あり。
盛り上がった! 第一回「生瀬新春かるた大会」

主催：生瀬地域コミュニティ協議会

8人)が参加しました。小学校低学年の「ことわざかるた会」は、4チームで2回対戦し、5、6年生が読み手を務めました。初めは恥ずかしそうでしたが、どんどん

中学生1人、大人も入り交じって、めくる札の絵柄に一喜一憂。拍手や歓声が会場中にあふれました。



みんなでかるたを並べて始めるよ!

その後、優勝者には賞状と賞品、参加者全員に参加賞が手渡されました。

最後に参加者全員で坊主めくり大会となり、大人も子ども

参加申し込みは年内の締め切りでしたが、年が明けてからさらに声掛けをして、当日参加の人も含めて27人(小学生18人、

1月6日の朝10時、琴の音が流れ、緋毛氈の敷かれた生瀬市民館2階ホールから「やっつたー。取った!」「くやしー!」目の前やのに「同時やったね、じゃんけんぽん!」にぎやかな声。令和8年(うま)午年の正月は、「生瀬新春かるた会」でにぎやかに始まりました。

大きな声になり、笑顔で楽しそうに読んでいました。続いて「百人一首かるた会」では、小学校高学年1チームと中学生、大人2チームの計3チームで1回戦だけ行いました。上の句だけ聞いて取る人もいて、周りから「すごい!」と拍手が起こっていました。その間、小学校低学



楽しかったね。来年も参加しよう

百人一首大人の部で優勝した山内美智代さんは「宮っ子」新年号を見て申し込みました。会場は立派な看板に緋毛氈、子どもたちの歓声や中学生との対戦など、思ってもみない楽しい年明けになりました。小学生の頃、町内会のかるた会に参加していたので、50年たった今でも覚えていたようです。子どもの頃の体験に無駄なことは一つもないと改めて思いました。次回も参加したいです」と話しました。子どもたちは「楽しかった。またやる」。負けて泣いていた子も「次は勝つ! 絶対勝つてもう泣かない!」と意欲満々でした。(広報)

山根内科クリニック

☎(0797)69-0360


JR生瀬駅前コープ2F 予約診療可(受付)

西宮市生瀬町2-2

<p>診療時間</p> <p>9:00~12:00</p> <p>16:30~18:30</p>	<p>休診日</p> <p>日曜日・祝祭日</p> <p>木曜日・土曜日午後</p>
--	--

※往診ご希望の方は、ご相談ください。

広告



心のやすらぎを

医療法人社団 緑水会

〒669-1101 西宮市塩瀬町生瀬1281番地の5
http://www.ryokusuikai.or.jp

<p>北摂中央病院 (医療療養型病院)</p> <p>北摂中央病院 通所リハビリテーション</p> <p>介護老人保健施設 シルバーハウス</p> <p>訪問看護ステーション みどり</p> <p>居宅介護支援事業所</p> <p>西宮市北部在宅療養相談支援センター</p>	<p>Tel 0797-84-8281</p> <p>Tel 0797-84-8335</p> <p>Tel 0797-85-8591</p> <p>Tel 0797-85-8611</p> <p>Tel 0797-84-2061</p>
---	---

広告

—あつという間に10年が過ぎました—

生瀬町の西宮いきいき体操



整理体操。肩のウォーミングアップ

参加者からは「仲間と会えるのが楽しみ」「体を動かすと気持ちが良い」「筋力がついてきたと実感する」などの声が聞かれます。

1人ではなかなかできないけれど、親しい仲間と一緒にやれば継続できると実感でき、毎回、体操の前後に笑顔で話すことが楽しく、みんな熱心に参加しています。地域の人が、これからもずっといきいき元気に生活していくために、もっともっと西宮いきいき体操の仲間を増やしていきます。

実施日：毎週月曜日14時〜(※)
場所：生瀬市民館 2階
参加者：誰でも参加できます

生瀬町 阪上佐代子

地域の人が集まって、仲間と一緒に楽しみながら筋力向上を目的とした西宮いきいき体操は、手首や足首におもりをつけ、DVD映像に合わせて行う簡単な筋力アップの体操です。毎回、25人ぐらいの人が参加しています。

また、口を元気にし、おいしく食べ、おしゃべりを楽しく生活を送ることを目的とした口腔体操も楽しく行っています。



※予約状況により、変更する場合があります

筋力体操。重りを付けた腕を横に上げ、腕の筋力をつける運動

第29回 宮つ子ウォーキング

わがまちを知るに参加

秋晴れの爽やかな天気の前年

11月29日に、宮つ子ウォーキングわがまちを知るが開催されました。生瀬地域からの参加者は、前回から増えて21人。全体の参加者は543人でした。

コースは、一般コース、ファミリーコース、チャレンジコースの3コースです。生瀬地域からの参加者は、みんな一般コースです。

スタートは夙川公民館。夙川公民館は片鉾池に浮かぶように立つ白亜の建物で、パナソニック創業者の松下幸之助氏が建てて西宮市に寄贈しました。館内には松下記念ホールがあります。

そこから真つすく夙川オアシスロードを南へ歩き、国道2号に出合つと西へ行き、西宮市大谷記念美術館を目指しました。

同館は昭和電工創業者の大谷竹次郎氏が集めた美術作品と邸宅を西宮市に寄贈し開館された美術館です。今回も建物の周りを1周し、庭園の美しさを楽しみました。夏には毎年「イタリア・ポロニーヤ国際絵本原画



対岸から見る西宮 海、山、町が美しい

展が開催されています。

その後、さらに南下し、御前浜公園を目指しました。御前浜公園には、準絶滅危惧種のウマノスズクサが生えており、幕末の頃に黒船来襲に備えて造られた砲台があります。

御前浜を少し東に行くと、海を埋め立ててできた新しい西宮浜につながる御前浜橋に着きます。この橋は跳ね橋で、土・日・祝日だけ決

められた時間に跳ね上げられます。その橋を渡り、御前浜の対岸の道を歩いてみやっこキッズダムまで行き折り返しました。新しい街の美しさやさまざまなスポーツを楽しむ場所に魅せられ、景観の美しさを堪能しました。その後は、ひたすら北に向かつて歩き、西宮神社(戎神社)にお参りをし、ゴールの六湛寺南公園に到着しました。参加者は疲れとともに楽しい一日になりました。参加賞や企業からの景品ももらっていました。(広報)

「きむら」歯科医院
一般歯科・小児歯科・口腔外科・矯正歯科

診療時間(月~土) 9:30~12:30 14:30~19:00(土曜17:00迄)
休診日 日曜・祝日 急患随時 在宅診療可

〒669-1104 西宮市生瀬武庫川町2 セルヴィオ4番館207号
TEL&FAX 0797-85-8400

広告

TOKUYAMA Construction

まじめに、かたちに
国土交通省を始め、兵庫県、市役所等の官公庁や民間企業から発注いただいた土木工事を中心に事業を展開しております。

徳山建設株式会社
西宮市生瀬東町2-16
TEL: 0797-84-1023 FAX: 0797-86-1646
http://www.tokuyama.jp

広告

秋祭り だんじり曳行を
惣川自治会役員総出で待っています

およそ40年前からしています。惣川自治会は秋祭りが近づくと、だんじりを迎える準備を2カ月前から始めます。

だんじり曳行の朝、生瀬東町公園にテントを張り、のぼりを立て、役員全員が法被を着て、だんじりが来るのを今か今かとワクワクしながら待ちます。

だんじりを惣川に迎える時間より早く、待ちきれないように住人が集まってきました。やがて生瀬皇太神社下の切り通しから生瀬橋にだんじりが来ると、快いおはやしが聞こえてきて、だんじりを迎える住人の数は100人にも達します。

生瀬東町公園近くの道路上でだんじりが休憩を取ると、自治会役員は大忙し。生瀬青年團の人たちやだんじり保存会の人たちをもてなすため、甘い物や飲み物を配ります。子どもたちにもお菓子を配り、「苦勞さん」と声をかけて回ります。だんじりを迎えた惣川の大人、子ども、高齢者に



だんじりを真ん中にしてみんなが笑顔

も冷たい飲み物やお菓子を配ります。その休憩時、どの人も笑顔で話が弾み、楽しい交流が生まれます。

休憩後、かねや太鼓のおはやしが始まると、大屋根の上では粋な若い衆のパフォーマンス、下では子どもたちの元気な合いの手と共に踊り出す人々で、祭りの熱気が大爆発。年に1度のだんじり曳行は、地区の人の大きな楽しみです。今後、いつまでも引き継がれることを願います。

(惣川編集委員 増田 浩
惣川編集委員一同)

生瀬の自然24

～クスノキの春落葉～

森林インストラクター 太田 昌子

生瀬一の名木といえは、生瀬皇太神社のクスノキです。四百年も前から地に立ち、冬にも緑の葉を茂らせ堂々とした姿で故郷生瀬を見守ってきました。クスノキは、春が来ると赤く色づいた葉を落とします。少し

クスノキとアオスジアゲハ



遠ざける作用があります。江戸時代には、夏の暮れ時にク

この葉を手にとって、くしゃくしゃもむと、ミントのような清涼感のある香りがします。「カンファー」という成分の香りで、この匂いは、虫をその場から

ずつ色の濃さが異なっていてきれいなので、春に落ち葉を拾うのはとても楽しいです。見上げた枝先には小さな花、淡い緑色の若葉、濃い緑の葉、落葉する赤い葉と、さまざま色の葉をつけて、それは美しい姿を見せてくれます。

昆虫の生存戦略、素晴らしいですね。

虫が嫌うクスノキですが、逆にこの葉ばかり食べる虫もいます。アオスジアゲハの幼虫です。クスノキ味のイモムシは鳥も嫌うのかもしれない。そして、さなぎは葉と見た目そっくりなのです。

クスノキの葉をたいて、蚊遣りとした記録が残されています。昔から衣類の虫除けの「樟脳」として使われてきました。「カンフル剤」もカンファーが由来です。かつては、心臓の働きを活発にする目的で使われていました。今も薬として、湿布薬や鼻づまりを楽にする塗り薬に使われています。

ABCデイサービス

絆き生き。

株式会社 ABC 医療

西宮市生瀬2丁目8-14

TEL 0120-153-117

エービーシーケアセンター
・居宅介護支援事業所・訪問介護事業所
・福祉用具事業所・住宅改修
エービーシー訪問介護ステーション

ご葬儀 (お花の祭壇)

総合葬祭

(株) 真まこと心

宝塚市口谷西1丁目20-6

家族葬儀・・・ご相談下さい。 ☎0120-0983-42
☎0797-78-9475

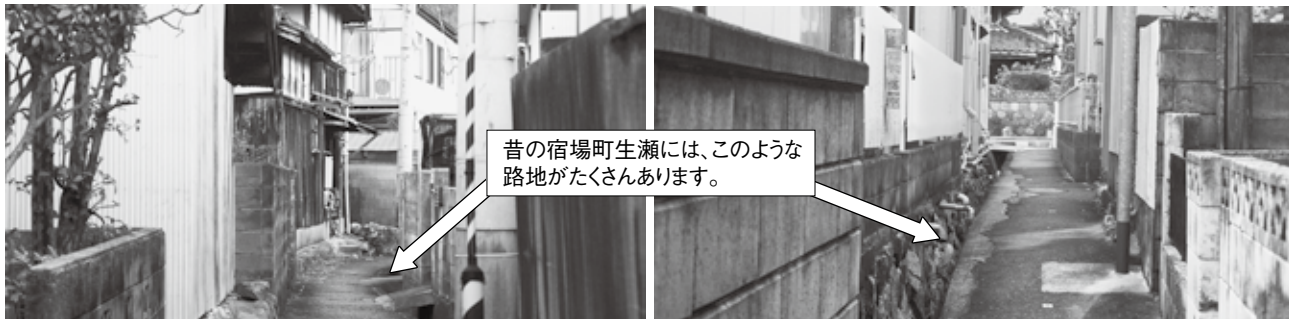
生前見積もり承ります。・・・(祭壇費用より1割サービスいたします)

生瀬には路地が多い。それも幅が1mあるかないかの、一人一人がろうじて歩ける細い道です。また、直線ではなく曲がつっており、カギ型に折れている路地や向こうが見通せないものもあります。

わがまち生瀬⑥ ～路地～

そもそも路地というのは、家屋と家屋の間に挟まれた細い通路です。表通りではないことは「横丁」と似ていますが、路地の方は横丁よりもさらに狭く、一般の人が通行する道ではなく、隣接する建物の関係者以外はほとんど利用しない細い通路です。

家を建てたためと思われる。路地は畑のあぜ道であり、里道と呼ばれる道で、地元でも里道と呼んでいます。



昔の宿場町生瀬には、このような路地がたくさんあります。

子どもの頃、子どもたちの格好の遊び場だった路地も、今では自家用車の普及により、見かけることは少なくなりました。また、現在の建築基準法では、このような路地は道路ではなく非道路扱いになっており、そこに新たな家屋を建築することは、原則として認められていません。

また、災害時や、緊急の消防活動を考えると、今後、街づくりの課題といえるでしょう。

(広報)

[3・4月の催し案内]

— 生瀬講座 —

★講座「認知機能を高めよう！」
～頭と体のこにこエクササイズ～
日時：3月13日(金) 10:00～11:30
講師：石原健司氏
(ライフキネティック公認パーソナルコーチ)
会場：生瀬市民館 ※申し込み不要
☎ 生瀬市民館 86-5030

— 生瀬よちよち広場 —

★「こどもの心と絵本」
日時：3月17日(火) 10:30～11:30
要申し込み 塩瀬児童センター
会場：生瀬市民館
☎ 塩瀬児童センター 61-1710

— 北部図書館 —

【おはなし会】※未就学児は保護者同伴
★「0～2歳児向けおはなし会」 ★「幼児～小学生向けおはなし会」
日時：毎月第2木曜日 日時：毎週日曜日
11:00～ 11:00～
場所：塩瀬児童センター 場所：図書館前ロビー
定員：先着15組 定員：先着12人
☎北部図書館 61-1706
※西宮市に気象警報が発表された場合は中止します

— 新ごみ分別区分説明会 —

日時：3月21日(土)
14:00～
場所：生瀬市民館
対象：生瀬地区住人
人数：70人程度
申し込み：
080-3790-5472(田宮)
主催：
生瀬地区環境衛生協議会

編集後記

生瀬には、地域の人々を幸せにしようと考え、実施されているイベントがたくさんあります。それぞれのイベントには、多くの人々が集まり、関わり合っています。

計画された温かい楽しいイベントに参加することで、人と人の交流が生まれます。人の温かさや優しさに触れることができ、仲間もできます。それにより、町の調和が保たれ、みんな幸せになっていくのだなあと思いました。

(広報)

BEARD DOG GROOMING SALON
小型・中型犬のシャンプーカット
ご予約はLINEトークから承ります。





Instagram Googleマップ LINE

☎ Open 9:00～ 西宮市宝生ヶ丘1-14-6 TEL: 0797-20-7701
動物取扱業/保管/西保生衛指令第202407号

広告

マンション 戸建 土地
売却・購入・賃貸・管理

AKIYAMA GROUP

秋山グループ株式会社
●西宮名塩・生瀬店
西宮市生瀬町1丁目12番13号
TEL: 0797-80-8939



代表取締役：池田

広告